

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
1	授業中の工事車両や重機の音への対策はどうなっていますか？	授業や保育園のお昼寝に支障が出ないように防音シートなどを使用し、学校や工事関係者と連携して音の対策と安全確保を進めます。
2	保育園の子どものお昼寝の時間などに影響する工事の音について、どのような対策を考えていますか？	
3	令和11年4月に富来中学校に入学する娘の小学校の卒業式はどこで行われますか？	娘さんの卒業式は、予定通り進めば令和11年1月から新校舎に移るため、新校舎で行われる見込みです。ただし今後の状況で変更の可能性もあります。
4	ホッケー場が駐車場になると、子どもたちが遊べる場所がますます減ります。新しい学校建設に合わせて、子どもが自由に遊べる施設もぜひ整備してください。	子どもが遊べる場所は必要と考えており、今後、検討していきます。
5	工事期間の約2年間、子どもたちの外での体育や運動会・体育祭はどうなりますか？	工事期間中はグラウンドが使えないため、現体育館や総合体育館、陸上競技場などの利用を検討します。
6	工事期間中、中学校に隣接している空き畑や富来野球場を一時的にグラウンドとして使うことは検討できますか？	
7	工事期間中の騒音、通学路、グラウンド利用、安全確保 など、子どもたちの生活への具体的な配慮策を伺います。	工事期間中は騒音をできるだけ抑え、夏季等の休み期間も活用します。また、通学路の安全には警備員の配置などの対策に加え、工事区域は立入禁止や仮囲いで子どもたちの安全を確保します。工事の影響を最小限にするため、学校行事などに配慮して進めます。
8	学童保育は今の仮設建物のままですか？それとも新しい施設に移る予定ですか？	放課後児童クラブについては、避難拠点施設内に移す計画です。
9	12月議会で基本計画（案）が議決された場合、立地・規模・事業費などのハード面のどの部分が原則変更困難となるのか、明確に教えてください。	12月議会では、議決ではなく、基本計画の説明をしました。ハード面は基本設計の中で整理していくもので、説明会などで意見をいただき、整理・検討していく予定です。
10	今後 保護者・地域の意見を踏まえて見直し・調整が可能な部分 はどこまででしょうか。 (例：学年配置、特別教室、地域スペース、防災機能など)	保護者・地域の意見を踏まえた見直しや調整について、特に制限はありませんが、施設維持に係る予算や学校運営上の影響なども踏まえて検討していくこととなります。
11	令和7～8年度に基本設計・実施設計が一気に進む計画ですが、その中で、保護者・地域と案を共有し意見を取り入れる正式なタイミングと方法を教えてください。	説明会などを行い、いただいた意見を集約し、維持費を含む建設予算や学校運営上の影響なども考慮し、可能な範囲で基本設計に反映します。期限は令和8年5月末頃までを見込んでおります。いただいた意見については、HPで公表します。
12	他自治体（例：穴水町）のように、住民・専門家・学校・行政が参加する「学校づくり・まちづくり会議」のような協議の場を設置するご予定はありますか？	現在は「学校づくり・まちづくり会議」の設置予定はありませんが、義務教育学校開校に向けた準備委員会を設置する予定です。

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
13	スケジュール上、基本計画と並行して基本設計が進んでいるように見える点があります。 現時点で基本設計はどこまで検討が進んでおり、何が未着手でしょうか。	現在、設計会社との契約の準備を進めており、その後、基本設計を進めていくこととなります。
14	スケジュールでは、議決 → 保護者説明会という順番になっていますが、なぜ議決前でなく議決後に説明会を行うのでしょうか。その理由を教えてください。	町民の代表である議会議員に基本計画を説明し理解を得てから、次のプロセスとして関係者に説明・意見等をいただくものと考えております。
15	今後の説明会・アンケートで出た意見を、基本計画／基本設計／実施設計のどの段階に、どのルールで反映するのか、事前に明確化していただけますか。	説明会やアンケートの意見は法規制や予算を考慮・検討し、可能な範囲で基本設計に反映します。
16	津波・地震・液状化・原発事故などを踏まえ、建設予定地の安全性をどのデータ・想定・専門家の意見に基づき判断したのか教えてください。	富来中学校の標高は約5.1mで津波浸水想定区域には含まれていません。 令和6年能登半島地震でも浸水は海岸部に限られました。 新校舎は、基本設計段階で、石川県地域防災計画や文部科学省の学校防災マニュアル指針を基に、津波警報時の避難経路を校舎内垂直避難と屋外高台への迅速移動の両方を想定しています。なお、現校舎に比べ、新校舎はさらに安全性を高める計画です。設計会社は、設計にあたり、各種基準などを確認の上で行います。 別途、専門家の意見を徴収する予定はありません。
17	新設の校舎は2階建てですが、現在の避難計画は3階への垂直避難を前提としています。この変更で避難の前提や安全性はどう変わりますか？町は基本設計段階でどのように検討し、対応していますか？また、津波浸水想定区域周辺や実際の避難行動も踏まえた考えを教えてください。	建設予定地は石川県津波浸水想定区域図では、最大津波高さは能登半島北方地震による5.2mと想定されています。質問の想定6mの津波に対しては、2階や屋上への垂直避難と屋外高台への迅速移動の両方を想定しています。 また、津波による浸水想定区域は海岸部に限られているほか、富来川の氾濫区域外でもあり、液状化も確認されていません。
18	想定6m津波が発生した場合、以下についてお示してください。 ①どの階を避難階として想定しているのか。 ②富来川の氾濫、液状化など複合災害の評価はどう行っているのか。	建設予定地は石川県津波浸水想定区域図では、最大津波高さは能登半島北方地震による5.2mと想定されています。質問の想定6mの津波に対しては、2階や屋上への垂直避難と屋外高台への迅速移動の両方を想定しています。 また、津波による浸水想定区域は海岸部に限られているほか、富来川の氾濫区域外でもあり、液状化も確認されていません。
19	小学生と中学生が同じ校地で生活することに伴う良い面／心配な面の整理、生活動線、指導体制 について、どのように設計へ反映しているのか教えてください。	実際に指導する教職員の意見や、同条件の学校の状況なども踏まえて、設計に反映させていきます。
20	避難拠点・原子力防災拠点として、備蓄スペース、非常用電源、井戸・水の確保、車避難スペース・物資搬などをどの程度具体化して設計しているかを教えてください。	備蓄スペースについては、避難拠点施設やその他の避難所分も含めた面積を確保します。非常用電源などは避難者が最低3日間過ごせる容量で計画しています。物資搬入は備蓄倉庫近くに計画し、駐車場はホッケー場跡地を活用予定です。なお、避難拠点施設は原子力防護施設ではありません。
21	基本計画 → 基本設計 → 実施設計 の各段階で、以下の取り組みをどの時期に、どの頻度で設けるのか、ロードマップをご提示ください。資料公開、意見募集、説明・対話の場	説明会などの意見は集約し、町のホームページで公開します。意見募集については基本設計段階までと考えています。 資料公開などについては、今のところ未定です。
22	基本設計に反映する住民・保護者の意見の締切は「令和8年7月頃」でよいですか？違う場合は正確な締切を明示してください。また、住民との対話と情報公開の実行計画を文章で示してください。	基本設計に反映する町民・保護者の意見の締切は、現在のところ「令和8年5月末」を予定しております。 住民の皆様との対話については、説明会や意見交換会を随時開催していく予定です。また、情報公開については、ホームページなどを通じて質問内容などを公開し、情報提供に努めます。

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
23	<p>以下の5点について、期限（いつまでに）と公開先（URLや紙の閲覧場所）を明示して示してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>意見集約の場（会議体や方法）</li> <li>意見聴取の頻度と期間（7月までにどのくらいの頻度か）</li> <li>事前資料の公開ルール（いつどこで公開するか）</li> <li>意見反映の方法（いつ、どの資料に、誰が反映するか）</li> <li>公開の約束（計画と実施結果の公開日時、担当者、場所）</li> </ol> <p>また、教育内容や運用に関するハード面への影響について、「固定／検討中／これから決める」の区分と、意見反映の締切（令和何年何月）を示し、設計条件への反映プロセスを教えてください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>意見集約はアンケートや保護者向けの意見交換会などを検討しています。</li> <li>意見交換会などを含め、開催したいと考えていますが、回数は未定です。</li> <li>資料の事前公開は難しいため、期間を設け意見を受付ける方法としていません。</li> <li>説明会やアンケートなどでの質問の回答はホームページで公開する予定です。</li> <li>公開は質問回答のみを予定しています。</li> </ol>
24	<p>補助金の期限などでスケジュールが非常にタイトですが、保護者や住民が意見を十分に出す時間を確保するため、町は県や国に延長や柔軟対応を相談していますか？また、震災地域として最低限の整備に留まらず、「子どもや保護者が通いたい」と思える学校づくりに対する町の考えを教えてください。</p>	<p>現校舎での教育環境は、子どもたちの学習・生活に多大な不便を強いていることから、町としては、子どもたちの環境改善を最優先とするため、現行スケジュール通り、教育環境の整備推進を図ります。また、この学校が子どもたちの夢と町の希望を育むシンボルとなるよう、保護者・住民の皆様のご意見をできるだけ設計に取り入れます。</p>
25	<p>①新しい屋内運動場の利用にあたり、保育園の運動会など保育活動や園児の安全な動線、保育園との交流についてどのように配慮されていますか？ また、保育園側に原っぱ広場や学習の森を配置する計画はありますか？</p> <p>②義務教育学校のデメリットにはどのようなものがありますか？ また、中学校進学時の段差解消について、成長過程に必要なものとする見方もありますが、その点は教育上不要と判断しているのでしょうか？</p>	<p>①新しい屋内運動場の利用については、保育園活動や園児の安全な動線、交流の配慮について、可能な範囲で検討していきます。また学習の森などの配置については、計画しています。</p> <p>②義務教育学校の典型的なデメリットとして、人間関係の固定化・節目の弱さ・学年混在の不安などが一般的に言われていますが、これらは修了式の実施や縦割り活動、学年区切りなどの工夫で対応したいと考えています。</p> <p>また、成長過程における「段差」は確かに成長に寄与しますが、過度な段差は「中1プロブレム」（不登校・学力低下）を招く可能性があります。段差を「不要」とするのではなく、「成長に必要な段差」と「教育効果を損なう過度な段差」を区別して対応していくことを考えております。</p>
26	<p>新しい学校の教育内容と運用は、いつ正式に話し合いを始めますか？教育方針の責任者は誰で、いつどこで決定・公開されますか？中身を先に決めることで、建物の無駄な修正を防ぎ、保護者や地域の安心と協力につながると思います。</p>	<p>話し合いについては、アンケートの実施や意見交換会、今後設置する準備委員会などで開始します。また、教育方針は学校関係者の他、町と教育委員会が連携して決定します。</p>
27	<p>義務教育学校において途中で、他の学校に転校する児童生徒がいる場合、学力的な問題はありますか？</p>	<p>義務教育学校から他校へ転校しても、学力の遅れ等の問題はないと考えています。</p>
28	<p>私の手元にある令和7年11月17日付の「富来義務教育学校整備基本計画（案）」には、保育園で修学前に本読みや字を書く練習をして習熟度を上げる内容がありました。最新の「4-3-2制」の資料にはその部分がなくなっています。これはどうしてでしょうか？</p>	<p>該当の資料には、保育園での本読みや字を書く練習に関する記載は元々ありません。また、新しい資料は義務教育学校の説明を中心に追加されたものです。</p>

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
29	学校の施設整備だけでなく、子どもたちの学力向上と郷土愛の育成を重視してください。特に放課後の個別学習支援など、地域の先生OBを活用した具体的な取り組みを早期に始めるべきだと思います。教育長は、この考えについてどうお考えですか？	町では学力向上や郷土愛の育成も重要な課題と認識しています。放課後の学習支援や地域の先生との連携、地域の特色を活かしたカリキュラムの作成などについても準備委員会の中で検討を進めます。
30	富来義務教育学校で子どもの学力向上のために、具体的にどんな取り組みをしますか？ 準備段階の話だけでなく、実際に何をするのか教えてください。 また、教育委員会や地域の検討メンバーは誰ですか？メンバーの公開や、推薦したい人を加えることは可能ですか？	具体的な取り組み等は、準備委員会などで考えていきますが、準備委員会の組織、委員、協議内容、開設の時期については、今後、総合教育会議で検討し、公表します。
31	義務教育学校になると、小学校6年生の卒業式や中学校1年生の入学式はなくなるのでしょうか？	義務教育学校では、小学校6年生の卒業式は「修了式」として行い、中学校1年生の入学式は「進級式」や「7年生の集い」などの形で対応を検討しています。
32	1年生から9年生までの体育祭や運動会は一緒に行うのですか？それとも学年ごとに分けて行う予定ですか？	今後、設置する準備委員会などで運動会や体育祭の開催なども含め検討していきます。
33	小中一貫教育としての1～9年生の学びのビジョン・カリキュラム（教育像）は、いつどのように保護者・地域に説明されますか？	小中一貫教育の学びのビジョンやカリキュラムは、今後の準備委員会で検討・作成し、説明します。
34	義務教育学校の教員は原則小中学校両方の免許が必要との事ですが、現在両方の免許を所有している先生の割合はどれくらいでしょうか？	町内で勤務する教員の約40%が小中両方の免許を持っています。義務教育学校の教員は原則として小中両方の免許が必要ですが、経過措置としてどちらか一方の免許でも前期課程または後期課程の教員になれます。
35	来年度から合同練習やチーム活動が富来中・志賀中の部活動で行われるとの話ですが、移動手段は町が手配しますか？また、両親共働きの子どもの多いので、スクールバスなどの配慮はありますか？ また、子どもが増えるような子育て支援や魅力ある街づくりについてもお聞かせください。	合同練習は卓球部、男子バスケットボール部、野球部（富来中新設予定）で行い、野球部は合同チームで大会参加を目指します。 移動のためのバスは平日の1回、富来中から運行予定です。 子育て支援や魅力ある街づくりについては、第3次町総合計画で示します。
36	児童数が減る中で、富来中学校の部活動は今後も続けられる見込みがありますか？	富来中学校には現在4つの部活があり、一部の部活動については、合同練習や合同チームでの大会参加も調整中です。また、部活動は任意加入に変わり、地域のクラブ活動も利用できるようにします。詳しくは学校教育課へお問い合わせください。
37	富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会について 諮問内容、配布資料、議事録、答申書は、いつ・どこで公開されていますか？	富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会の答申書や検討資料は、町のホームページで公開されています。

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
38	設計事業者選定の際、土地選定の根拠資料や避難シミュレーション、専門家の確認資料はどこで公開されていますか？また、保護者の意見は審査基準や設計条件にいつ・誰がどのように反映しますか？反映できない場合は理由も教えてください。	設計事業者選定は、町が設定した土地等の条件の基で、知見を有する者が審査するものであり、審査内容については、非公開となります。 土地選定は地震の被災状況やハザード情報、インフラ整備、避難拠点機能などを町が総合的に判断しています。 いただいた意見は集約後、関係法規や予算などを踏まえ基本設計に可能な範囲で反映し、基本設計は令和8年6月末までに完了させる予定です。
39	震災後の公共事業でも「早さ」で説明や対話を省くべきではありません。今後も何度も情報共有や意見交換の場を設け、何が決まっていて何が話し合えるか、意見の扱いや根拠資料の公開について期限を明示してください。	現状、不便な学校生活を送らざるを得ない環境となっており、一日も早く改善を求める保護者の声があることもご理解ください。その上で、説明や対話も重視しています。 保護者や地域の方が進捗を確認できるよう、基本設計の段階で複数回の説明会や意見交換を行い、決定事項と検討課題を明確に伝えます。
40	「富来地域小中学校適正規模・適正配置検討委員会」の進め方では、保護者や地域住民の意見を聞いたうえで正式決定するとあります。 2月中旬の説明会はあくまで意見を聞く場で、決定事項ではないという理解でよろしいですか？	今後、アンケートの実施や意見交換会などで意見をお聞きし、これから設置する準備委員会で詳細を決定していく予定です。また、準備委員会の組織、委員、協議内容、開設の時期については総合教育会議で検討し、公表します。
41	新しい学校に子どもたちが通いたいと思える魅力を高めるため、防災を含む教育内容や建物の使い方について、建設前に改めて丁寧に話し合う場を設けるべきと考えます。資料にある「安心」とは気持ちの問題ですが、この「安心」を誰が判断しているのでしょうか？	「安心」を最終的に判断するのは子どもたちと保護者の皆様です。私たち行政は、「安心を実感できる学校づくり」のための設計・運用・説明責任を果たす立場です。
42	整備スケジュールに絶対守るべき期限や条件はありますか？例えば、新築工事の開始時期や意見を反映する期限など、決まっていることがあれば教えてください。	整備は国や県の補助を受けて進めるため、予算確保などの制約があります。意見は令和8年5月末までに集約し、基本設計は令和8年6月末までに完了する予定です。令和11年4月の開校に向け、2年間で整備を進めていきます。
43	参加できなかった人のために、QRコードで寄せられた意見とその回答を確認できる場所を作ってもらえますか？	参加できなかった保護者にも資料を配布し、意見は令和8年2月8日まで受け付けています。集まった意見はまとめて公開します。
44	今回の「富来義務教育学校整備基本計画（案）」は、学校建設プロセスにおける基本計画／基本設計／実施設計 のいずれに位置付けられていますか。	「富来義務教育学校整備基本計画（案）」は方針を決める基本計画で、その後具体的な設計を進める基本設計へ移ります。
45	町として、議会と一緒に学び合い、計画の理解を深める議論・意見交換の場を設けるお考えはありますか。	議会からの要望があれば、義務教育学校について合同勉強会を開催し、計画の理解を深める場を検討します。
46	防災の専門家（大学研究者等）を招いた現地調査・勉強会・意見交換会の予定はありますか。未定の場合、町主催での開催をご検討いただけますか。	防災専門家を招いた現地調査は国の有識者が行っており、町独自の調査は現時点で予定していません。

R8年1月27日 富来義務教育学校整備に係る保護者説明会 回答書

番号	質問内容	回答
47	<p>平時における地域利用（高齢者・子育て世帯・中高生・移住者等）について、学校を「地域の居場所」としてどのように活用するイメージでしょうか。</p>	<p>学校は教育機関として授業優先となります。授業時間外にランチルーム・屋内運動場・多目的ホールを地域交流に活用（高齢者学習、子育て支援、中高生利用、移住者交流）を検討するほか、災害時は避難スペースとします。平日の授業の時間帯は完全閉鎖、防犯・児童安全最優先で運用していく想定です。今後意見を伺い、詳細化していきます。</p>
48	<p>町・議会・学校・地域・保護者が継続的に意見交換できる協議会・検討会を公式に設置する予定はありますか。また、設置しない場合の理由を教えてください。</p>	<p>町・議会・学校・地域・保護者が意見交換する公式な協議会の設置予定はありません。協議会は解決すべき具体的な課題がある場合に関係者で組織するもので、現時点ではその必要がないと考えています。説明会を兼ねた意見交換会などについては、検討しています。</p>
49	<p>本計画において、町長が「こどもの安全・学び・地域の未来」という観点で最も大切にしている点と、住民へのメッセージを改めて伺います。</p>	<p>震災で失われた子どもたちの安全な学びの場の回復と、一貫教育による未来を担う力の育成、そして地域住民が集う場の整備を最も大切にしています。</p>
50	<p>議員の参加が少なく富来地域への関心の低さを感じました。子どもたちも学校づくりに参加できる機会を増やしてほしいです。例えば、トイレのタイル貼りや植樹などの体験は学びになります。また、体育館を町民が夜や週末に利用できる施設に期待しています。</p>	<p>子どもたちが工事に参加することは良い経験になると考えています。今後、設計や工事会社が決まり次第、相談・検討していきます。体育館は平日夜間や土日に地域のイベントやスポーツ活動で利用できるように検討しています。</p>
51	<p>将来的に生徒数や人口減少で建物の維持が難しくなるのではと心配です。志賀地区に総合体育館がある中で、富来に同規模の体育館は本当に必要でしょうか？普段は体育館として使うとのことですが、町の維持負担はどうなりますか？</p>	<p>令和11年4月の児童生徒数は約97人、令和16年には約66人と見込んでいます。新しい屋内運動場は普段は学校の体育館として使い、災害時は避難場所としても活用します。夜間や休日は地域のスポーツや交流の場として利用します。維持費用については、運用方法なども含め検討していきます。</p>
52	<p>いろんな先生に教えてもらえる環境は良いと思い、賛成です。ただ、今回は区長の発言があり、昔の体験もあって戸惑いました。最初の発言者の意図もわかりにくかったです。今後は保護者限定の説明会を希望します。</p>	<p>令和8年4月頃に保護者対象の説明会を再度開催する予定です。</p>
53	<p>説明会が「2年3か月間空いた」理由を、住民・保護者が確認できる形で文章で示してください。また、資料は事前に公開し、説明会の7~14日前までに配布資料や要点をHPや紙で閲覧・配布できるルールを作してほしいです。</p>	<p>令和6年能登半島地震で校舎が被災し、対応が求められていましたが、町では被災状況把握やその復旧対応などに全国から応援職員の支援を得て対応している現況です。その中で子どもたちの安全な教育環境の早期確保に取り組み、ようやく基本計画がまとまり、説明会を開催することができました。説明会資料にこれまでの経緯を記載してあります。会議資料等の事前公開については直前まで内容の調整がありますので、事前公開は困難であることをご理解ください。なお、説明会後に意見を出せる期間を設けさせていただきます。</p>